



南翔

主体的に学び、よく考える生徒
自主的に行動し、感性豊かな生徒
心身の健康と安全に努める生徒

文:校長 志村 征俊

2学期 始業式

34日間の夏休みを終え、8月28日(水)から2学期が始まりました。充実した夏休みを過ごし、元気な姿を見せてくれたことをまずは嬉しく思いました。始業式の中では、2学期に意識してほしいこととして「ともにささえる仲間」について話しました。2学期は学園祭や音楽発表会、町内めぐりなど仲間と協力して活動する場面が多くあります。その中で互いを認め、支え合うことを意識してほしいと伝えました。

生徒の代表からは、「学習に力を入れて取り組みたいこと」や「南翔祭に向けて部門長としてがんばりたいこと」「部活動では新人戦に向けて精一杯取り組むこと」が話されました。

また、始業式後には30日(金)に実施される交通防犯弁論大会に向けて本校の代表者2名が全校の前で発表を行いました。生徒の想いや考えが直接伝わってくる発表でした。

2学期は多くの学校行事が予定されています。生徒一人一人と職員が一緒になってよりよい市川南中学校をつくっていくことを確認できた始業式でした。



南翔祭頑張ろう集会

9月14日(土)の南翔祭に向けて生徒会主催の「南翔祭頑張ろう集会」が行われました。会の中では、縦割り班やテーマ曲、活動の注意点が発表されました。明日からの取組に向けて全校で頑張っ取り組んでいくことを確認した会となりました。



交通防犯弁論大会

8月30日(金)市川三郷町生涯学習センターにおいて鯉沢警察署管内中学生交通防犯弁論大会が行われました。本校からも3年生2名が参加し、堂々とした態度で自分の想いを自分の言葉ではっきりと伝えることができました。

防犯弁論では宮澤仁さんが、SNSの危険性を取り上げ、言葉の力について考えたことを発表しました。交通弁論では室井利叶さんが、交通事故の原因と私たちの生活で気をつけたいことについて、自身の考えを発表しました。



お知らせ

8月31日(土)に予定されていたPTA愛校作業は台風の影響を考え、9月7日(土)に延期となりました。